



東京都
医療法人社団清貴会 小川歯科
天王洲インプラントセンター

小川 勝久
先生

今回のアイテム

テンプボンドノテンポラリーセメント

テンプボンドの有効性

Kerrのテンプボンドは、私の臨床において二十年以上に渡り愛用している。

仮着材にとつて必要な事は、プロビジョナルクラウンやクラウン・ブリッジ、そしてインプラント上部構造への長期的な仮着であつても溶解しない事。そして、有髄歯であれば、歯髄への

鎮痛効果がある事である。

その上で、余剰部分のセメントは容易に除去でき、尚且つ歯質には接着しない事である。

テンプボンドは、化学重合タイプ・酸化亜鉛ベイスの仮着材で、これらの必要条件を全て満たす優れた材料である。NEはノンユージノ

ールタイプでユージノールアレルギーの患者さんにも使用する事ができる。

新たに追加されたオートミックスシリンジタイプは均一で的確な練和が常に行える事から、衛生士・歯科医・患者にとつて有用な仮着材であると言える。



オートミックスにより均一に練和されたものを練和紙に注出し、エキスカや小さなスパチュラで使用。
有髄歯ではユージノールの鎮痛効果から、術後の痛みが無い。



余剰セメントの除去はしやすく、歯面にテンプボンドが残る事が無い為、周囲軟組織にも優しい材料である。